



2022年8月26日

たびびとニュース 8月号

	日	時間	内容	場所	
高知市学習会	9/11	10:40~12:00		プラザ	第2日
香南市学習会	9/17	13:30~15:30		野市図書館	次回11月予定
香美市学習会	9/24	13:30~15:30		香美市公民館	最終土
朗読カフェ	9/02	10:00~10:50	朗読学習会	プラザ	第1金
夏の雲	9/02	10:50~12:10	練習会	プラザ	
	9/11	9:30~10:40			
	9/20	10:00~11:30			変更あり

	月号	編集	校正	文章化・音訳
高知市広報	9	門田・濱田ま	由岐・中野・中山・濱田ま	門田・中野・中平・中山・藤下・米花・正木・室津・濱田ま・吉田
こうなん NOW	8	竹内ゆ	半杭・竹内ゆ	吉田・福井・近藤・牛腸・竹内ゆ・半杭
香美市広報	8	門田	細木	阿部・金谷・坂本・竹内ひ・細木

令和5～9年度新指定管理者募集！

事務局長 濱田

塩見プラザ

プラザ運営の申請書募集が始まりました。

指定管理料は、5年間でおよそ1億円です。1年間2000万円、人件費はその半分。年間300日開館して、全員でこの金額なので、東京出張の時、一人分に間違われました。申請書で大変なのは、5年間分の予算を作ること。例えば、5年間で100位の自主事業をしますが、そのすべての、謝金や広告費、保険料など、決められた項目の予算だてをします。これは、大きな会社なら一伊予鉄さんとかが、公募の競争相手です。専門の会計部門があると思いますが、たびびとでは、私(濱田)がすべてします。予算作成のほかに、どんなプラザをつくりたいか等、情熱をこめて！書くのが大変です。高知県の制度では、とったところの申請書のみ情報公開されます。ですから、公募質問会で、他の法人からたびびとさんの申請書よみました、と声をかけられます。作家になりたい私ですが、このままでは一般の方に読んでもらったのは、申請書のみということになりかねません、とほほ……。そして、申請書提出の後にプレゼンテーション続きます。



たびびと リレーエッセイ No.14 「ペンフレンド」 坂本 寿賀

高校生の頃、愛読していた「女学生の友」(私たちは「じょとも」と呼んでいました)その雑誌のペンフレンド募集のコーナーを通じて、同い年の彼女と友達になりました。当時知らない土地に住む人と知り合うことがとても魅力的に思えました。これって今の子ならSNSで知り合うみたいになってことでしょうか？ 以来、50年以上のお付き合いになります。彼女は長野県でリンゴ農家を継いでいます。美味しいリンゴと美しい景色、おかげで家族全員、長野県が大好きになりました。

学生時代は頻繁に手紙のやり取りをして、暇さえあれば、いや無くても、とにかく近況や日々思うことなどを綴っていました。今ではお互いにすっかりおばあちゃんになり、手紙のやり取りは年賀状のみ、たまのメールで近況を、と言っても、もっぱら健康面の話題が中心ですが・・・ 1通の手紙から得た一生の友は私の宝物になりました。

みえなくても、よめなくても本が好き！

NPO 法人たびびと 発行 〒780-0021 高知市中秦泉寺 365 番地 2 T/F 088-803-9288